

# 令和5年度 湖南小学校グランドデザイン

## 学校教育目標 社会の中で、私もみんなも「幸せ」になる

### めざす子どもの姿

#### 励む子

- ① 興味をもって調べ、自分の言葉で発表できる湖南の子
- ② 友達とわかり合い、ともに励まし合う湖南の子
- ③ 地域の人々の姿に学び、感謝やあこがれをもつ湖南の子

### 本校児童の良さと課題

#### 〇よさ

- ・素直で純朴である
- ・仲がよく、助け合って協働的に活動している
- ・お互いをよく知っていて、友達の個性に理解がある

#### 〇課題

- ・主体的に考えて発言したり、動いたりすることが苦手。

### 諏訪西中学校区児童生徒の良さと課題

#### 〇よさ

- ・いろいろな人の立場に立って考えることができる
- ・コミュニケーションを大切にして、友達と協働できる

#### 〇課題

- ・見通しをもって計画的に行動することが苦手
- ・意見の違いや理解のくい違いを解決することが苦手

### 重点 1

#### 自分の言葉で表現する

- ◎子どもたちが、「やりたい」、「学びたい」と願ったことを実践する授業
- 〇「ねらい」「めりはり」「みとどけ」がある授業
- 〇文房具としての、ICT機器の効果的な活用
- 〇子どもたちによる学んだことの発信
- ◎子どもたちが「わかる」授業、「楽しい」と感じる授業
- 〇自分から取り組む・調べる・考える時間の確保
- 〇1時間の授業の流れがわかる板書方法の共有
- ◎自分の考えに自信がもてる活動
- 〇ペア学習・グループ学習による情報交換
- 〇伝え合う学習の楽しさを実感する
- 〇あきらめずにやりとげる

### 重点 2

#### 友達とわかり合う

- ◎自分や友達を認め、共に成長する子どもたち
- 〇小中・小中交流による、つながるよさの実感
- 〇異年齢活動による、お互いに支え合い、助け合う心の育成
- 〇人が関わる基本としてのあいさつ
- ◎考えの違いや価値観の違いを解決していく子どもたち
- 〇心を育てる「特別の教科 道徳」
- 〇いじめや差別を許さない「人権教育」
- 〇心を豊かにする読書活動
- ◎多様性を認める特別支援教育の充実
- 〇個に応じた適切な学びの場
- 〇コグトレ(認知トレーニング)・MIM(多層指導モデル)の活用

### 重点 3

#### 地域の人に学ぶ

- ◎生活科・総合的な学習の時間の充実
- 〇自分・友・ふるさとを大切にする学び
- 〇地域に関わり、地域に触れ、地域のよさを実感する「すわっこ学習」
- ◎誰かのために役に立つ喜びを感じるキャリア教育
- 〇地域の人々の営みを知る、地域探検、社会科見学
- 〇作るものと作る思いを、人へとつなげる、相手意識に立つものづくり科
- 〇キャリアパスポートを通して、自分の未来を見つめる
- ◎命を守る、防災・減災教育
- 〇地域に生きる自分にとっての、貴重な体験の場とする。
- 〇地域に起こりうる災害を具体的に知り、自分の役割を考える。

### 【学力向上のために】

#### I 授業改善

- ①学習に望む意欲がもてる授業
- ②対話によって課題追究ができる授業
- ③自分の考えを言語活動によって伝え合う授業
- ④湖南小ユニバーサルデザインにより、学ぶ楽しさを感じられる授業

#### II 子どものための働き方改革

- ①子どもと関わる時間の確保、教材研究のための十分な時間の確保
- ②やりがいの自覚、自分の授業がよくなっていく実感
- ③校内、校外、自らの希望等による研修の積み重ね

### 地域との連携

- ・湖南地区防災連絡協議会との連携
- ・公民館、なかよし広場、博物館等との連携
- ・森林組合との連携(火とぼし山 等)

### 湖南小 学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)

- ・湖南の子と共に歩み、共に育てる
- ・あいさつ、学びの環境、を通して育てる
- ・「花まるこなみ」「環境支援グループ」
- ・「おはなしほぷら」「ふれあい農園グループ」
- ・「キョロキョロブラブラ」「地域ふれあい活動グループ」